

臨時全校集会より

6月に県内で3名の男子中学生と1名の男子高校生が自ら命を絶つという痛ましい出来事がありました。県では非常事態と捉え、連鎖を防ぐため、緊急の対応を各学校に指示しました。当校では、7月3日(月)にアンケートと臨時全校集会を行い、18日(火)～21日(金)の4日間、相談しやすい教師との「教育相談」を実施しました。臨時全校集会で話した内容を紹介します。

6月に県内で3名の男子中学生が自ら命を絶つという痛ましい出来事がありました。皆さんと同じ年齢で死を選ぶ中学生、我々教員にとって一番切ない出来事です。今日集まってもらったのは、皆さんの幸せな未来を守るため、皆さんにお願いしたいことを話します。2つあります。

1 幸せになるために生まれてきたことを再確認。

「生命の大切さ」は今まで何度かお話しているので今日はしません。

皆さんは、幸せになるために生まれてきたのです。自分が幸せになり、周りの人を幸せにすることがこの世に生を受けた使命です。何をして周りの人を幸せにするか、あなたの良さや才能、能力を見つけ、それを生かして周りの人を幸せにすることなのです。

皆さんは既に生まれてきて多くの周りの人に幸せを与えてくれました。ある人は、「5歳までにたくさんの親孝行をしてくれた」と言っています。それは、生まれてから5歳までにあなたの笑顔で周りの人達を笑顔にし、幸せ感を与えてくれたからです。

どうかあなたの良さを周りの人の幸せのために生かしてください。

2 悩み苦しむ人を救うため、浮き輪を投げる人になって欲しい。

もし、船から落ちて助けを求めている人がいるとしたら、あなたはどうしますか？助けを求めている人は、必死に何かにしがみつこうとします。もしそこに浮き輪があり、あなたがそれを投げたらその人は救われます。

私の教員生活の中でこんなことがありました。中学生の女子がいじめにあっていました。周囲は皆、傍観者でした。ある日、その子の机の中に手紙が入っていました。「一人だと思わないで。みんな言葉にできないだけだから。ファイト」と書かれていました。

「分かってくれている人がいる」この思いが彼女を救いました。

皆さんもこんな浮き輪を投げてくれる人になって欲しいです。

人生の中で、つらく悲しい出来事、悩み苦しむこともあります。どうやって解決するか。人は誰でも、まずは自分で解決しようとし、自分の力で解決できない場合は、人に頼ることです。信頼できる友達や大人に相談することです。

人に相談することは恥ずかしいこと、卑怯なこと、弱いことではありません。とても勇気ある行動です。何でも相談しやすい人間関係をつくるのが大切です。周りの人は「いつもと違うなあ」と思ったら、「最近、元気ないんじゃないの。何かあった？良かったら話してみて。いつでも相談にのるからね」とこういう浮き輪を投げる存在であって欲しいと思います。

皆さんは、幼い頃から今までずっと一緒です。顔色一つで、仲間の変化に気づくことが出来ると思います。先生方より良く分かるかもしれませんね。

人は、悩みや不安など人に相談するとすっきりします。そして、新たなエネルギーが生まれ、自分で解決しようとするパワーが出てくるものです。1人で悩まないで、誰かに相談しましょう。

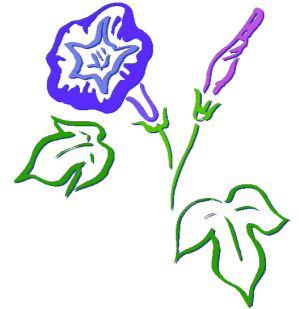
最後に、「親より早く死ぬことは親不孝者」と言われています。親からもらった命を自ら絶つということは、最大の親不孝です。絶対このようなことはしないで下さい。

《保護者の皆様へ》

この休みに、お子さんが誕生するまでの苦労話や生まれたときの様子、家族の思い、名前をつけた由来などをお子さんに伝えて欲しいと思います。

「心のSOSを見逃さない」 《こんな変化はありませんか？》 《 家庭での20のチェックポイント 》

- これまで関心のあったことに対する興味が無くなった。
- 物事に集中できなくなった。
- 成績が急に落ちた。
- 簡単にできていたことが出来なくなった。
- 不安やイライラが増えて落ち着きがなくなった。
- やる気がなくなったり、投げやりな態度が目立つようになったりした。
- 元気がなく、ぼんやりしていることが多くなった。
- 不自然なほど明るく振る舞ったり、気をつかったりするようになった。
- 自分を傷つける行為を行うようになった。
- 不眠、食欲不振、過食、体重減少、だるさなどの体の不調が続いている。
- 朝、起きられなくなったり、学校に行きたくなくなったりした。
- 友達との付き合いを避けたり、1人でいたりすることが多くなった。
- 外出をしなくなったり、引きこもりがちになったりした。
- 無断外出したり、帰宅が遅くなったりするようになった。
- 他人や動物をいじめるようになった。
- 事故につながる行動をたびたび起こすようになった。
- 突然悲しくなって涙が出たり、声を出したりすることが多くなった。
- 長い間会っていない人に、突然会いに行ったり、電話をかけたりした。
- 大切にしていたものを、人にあげたり、処分したりした。
- 「死にたい」などの言葉を、書いたり口に出したりすることが多くなった。



陸上競技部3年生 櫻井隆樹さんが棒高跳で全国中学校大会に出場決定！

7月14日(金)、デンカビッグスワンスタジアムにおいて通信陸上競技大会が行われ、当校の櫻井隆樹さんが棒高跳で全国中学校陸上競技大会標準記録の4mを跳び、全国大会出場の切符を獲得しました。順位も2位で長野県佐久市で行われる北信越大会にも出場できます。全中陸上競技大会は、8月19日(土)～22日(火)九州の熊本市で行われます。皆さんで応援しましょう！

県中学校総合体育大会・下越吹奏楽コンクールの結果

【陸上競技】

棒高跳	櫻井 隆樹	5位(3m90)
	竹内 寛人	18位(2m80)
走幅跳	相馬 翔	21位(5m81)
砲丸投	坂上健太郎	35位(8m88)
800m	臼井 藍大	予選惜敗
1500m	内山 暖和	予選惜敗
走高跳	松田 彩秀	6位(1m45)
四種競技	富樫 美心	10位(2050点)

【柔道】

66kg級 松本孝太郎 3位
☆北信越長野大会出場！

【剣道】

女子 1回戦 佐藤 妙 東新潟中に惜敗
男子 2回戦 佐藤 颯 秋葉中に惜敗

【男子卓球】

団体戦	ベスト8
1回戦	荒川中3-2岡方中
2回戦	荒川中1-3黒川中
個人戦	
小池 泰輝	3回戦惜敗(ベスト16)
齋藤 嶺	2回戦惜敗
志村 怜威	1回戦惜敗
柏櫓 郁斗	1回戦惜敗

【バドミントン】

小島舞雪・鈴木月菜^{ペア} 7-0-2吉田中 惜敗
高橋真帆・玉木遙渚^{ペア} 7-0-2燕中 惜敗

【吹奏楽】

下越吹奏楽コンクール 銀賞

☆下越地区大会の結果

○陸上競技部 (8位入賞 (祝) 県大会出場 ※円盤投げ・低学年ルーは、県大会無し)

＜男子＞					＜男子＞				
種目名	順位	氏名	年	記録	種目名	順位	氏名	年	記録
800m	5位	臼井 藍大	3	2:11.9	円盤投	4位	坂上健太郎	2	33m18
棒高跳	1位	櫻井 隆樹	3	3m50	低400mR	5位	内山・坂上・渡邊・松本	1・2	失格
	3位	竹内 寛人	3	2m80					
1500m	6位	内山 暖和	2	4:30.00	＜女子＞				
砲丸投	4位	坂上健太郎	2	9m69	走高跳	1位	松田 彩秀	2	1m44
走幅跳	4位	相馬 翔	3	5m74	四種競技	2位	松田 彩秀	2	1979点
						3位	富樫 美心	3	1899点


○各種大会

部 名	対戦結果・順位 等	部 名	対戦結果・順位 等
サッカー	1回戦惜敗 荒川×2-3〇村松桜	バレーボール	初戦惜敗 荒川〇-2築地
男子ソフトテニス 〈団体〉 〈個人〉	1回戦惜敗 荒川×1-2〇本丸 初戦惜敗 新野・山田 ^ハ ア	バドミントン 〈団体〉	初戦惜敗 2回戦 荒川×0-3〇中条
女子ソフトテニス 〈団体〉 〈個人〉	2回戦惜敗 荒川〇2-1×紫雲寺 荒川×1-2〇中条 遠藤瑞穂・真保明音 ^ハ ア ベスト16 本間彩・佐久間穂香 ^ハ ア 2回戦惜敗	〈個人〉 ダブルス	☆3位 県大会出場 玉木遥渚・高橋真帆 ^ハ ア ☆5位 県大会出場 小島舞雪・鈴木月菜 ^ハ ア
男子卓球 〈団体〉	☆優勝 県大会出場 予選リーグ1位 荒川〇3-0×新発田第一 荒川〇3-0×五泉北 荒川〇3-1×築地 決勝リーグ選出決定戦 荒川〇3-0×新発田東 決勝リーグ 荒川〇3-0×阿賀川 荒川〇3-1×七葉 荒川〇3-0×平林	男子剣道 〈団体〉	県大会出場ならず 予選リーグ1位3勝0敗 荒川〇4-0×笹神 荒川〇2-1×聖籠 荒川〇4-0×佐々木 決勝トーナメント準々決勝 荒川×1-2〇五泉
〈個人〉	☆県大会出場(ベスト16) 5位 小池 泰輝 9位 齋藤 嶺 9位 柏櫓 郁斗 9位 志村 怜威	〈個人〉	☆2位 県大会出場 佐藤 颯
女子卓球 〈団体〉 〈個人〉	予選通過ならず 予選リーグ0勝3敗 荒川×0-3〇紫雲寺 荒川×0-3〇五泉北 荒川×0-3〇水原 1・2回戦惜敗	女子剣道 〈団体〉	県大会出場ならず 予選リーグ3位1勝2敗 荒川×1-3〇村松桜 荒川〇3-1×水原 荒川×0-3〇猿橋 決勝トーナメント準々決勝 荒川×0-4〇中条
		〈個人〉	☆5位 県大会出場 佐藤 妙
		柔 道 〈個人〉	☆2位 県大会出場 松本孝太郎(66kg級) 2回戦惜敗 松本裕次郎(55kg級)

☆前号の図形の答え

3年生女子3名が正解しました。四角にとらわれていると曲面だということが思いつきません。頭を柔らかく！






荒川中
だより

青い雲

村上市立荒川中学校
平成29年度 第4号
平成29年7月24日発行
Tel 0254-62-3251



教育目標：「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」
目指す学校像：「笑顔とハートのある学校」(ハート=熱いハート、温かいハート、柔らかいハート)

1学期終了 仕切り直しをしよう！

1学期の登校日は、1年生が73日、2・3年生は74日でした。1人1人にとってどんな1学期だったでしょうか。本日の終業式には、1年生代表：矢田敢大さん(1-1)、2年生代表：石井幸太さん(2-1)、3年生代表：小池翔太さん(3-2)の3名から「1学期を振り返って」という題で発表がありました。1学期を振り返り、うまくできたことやできなかったこと、2学期に頑張りたいことなどが発表されました。全校生徒の皆さんも同じようにこの節目を大切に、仕切り直しを図って、2学期の学校生活をより充実したものにしてください。

有意義な夏休みにするために！

明日から35日間の夏休みに入ります。事件・事故のない有意義な夏休みにして、2学期始業式には、全校生徒全員が揃ってスタートできることを願っています。

生徒も大人も、目標や計画をきちんと立て、充実した休みにしましょう！

- 提言その1 新しいことにチャレンジしよう！
- 提言その2 家の手伝い(家事)を最低1つは担当しよう！
- 提言その3 心身共に鍛えよう！
- 提言その4 勉強の仕方を工夫しよう！

(部屋の模様替え、涼しい場所、早朝勉強や5分間勉強など)

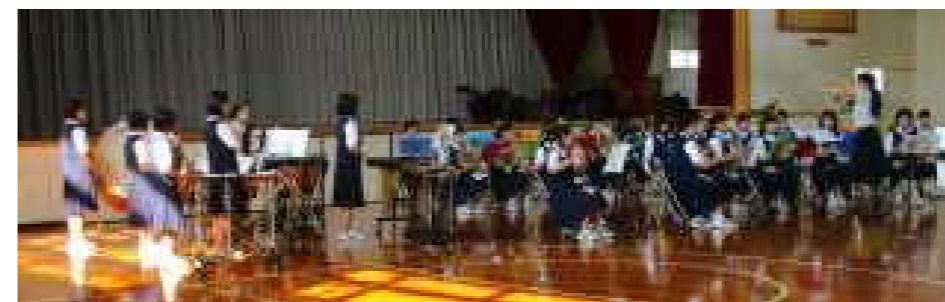


どうかご家庭でも夏休みの過ごし方を話し合ったり、家での家事分担を決めたりしてください。また、新しいことにチャレンジしたい内容を聞き、その機会をつくってあげてください。「新しい自分の発見」「能力・才能・可能性の発見」にご協力をお願いします。

県中学校総合体育大会・下越吹奏楽コンクール激励会より(7月20日(木)放課後)

○出場生徒に託した言葉 「不恐不侮(おそれず、あなどらず)」

生徒が普段使っている言葉で説明すると「相手が強そう・上手そうに見えてもビビってはいけない」、「相手が弱そう・下手そう、試合で少しリードしたとしてもナメてはいけない。少しの油断が流れを変えるもの」だと。



宣誓をする各部の代表

下越吹奏楽コンクールでの発表曲：「RAINBOW WARRIOR」